

令和4年度（公社）砂防学会北海道支部研究発表会

支部会員の皆様の日頃の研究に関する情報交換を目的に、令和4年度（2022年度）研究発表会を開催します。せっかくの貴重な機会となりますので奮ってご参加願います。

日時：令和4年（2022年）12月9日（金）15：30～18：05（予定）

会場：北海道大学農学部総合研究棟1階 W109号教室

プログラム

15：30～15：35 支部長開会あいさつ 山田 孝（北海道大学）

【前半 座長 笠井 美青（北海道大学）】

15：35～15：50 ○早川智也（日本工営株式会社）ほか
有珠山入江川における小型無人ヘリ調査について

15：50～16：05 ○村上泰啓（札幌開発建設部）
有珠山噴火を想定したUAVによる調査技術の現状と課題

16：05～16：20 ○佐野 寿聡（アジア航測株式会社）
仮称）非GNSS環境で地形の時系列変化を可視化するための基礎検討

16：20～16：35 ○鶴巻亮一、松岡直基、小林利章、金子 徹（株式会社北海道気象技術センター）、瀧谷克幸（一般財団法人 日本気象協会北海道支社）
有珠山における可搬型気象ドップラーレーダーを活用した降雨観測の報告

16：35～16：50 ○宮崎 知与（Office.bit）、澤田 雅代（株式会社シン技術コンサル）、
佐々木 卓（北海道帯広建設管理部）
流域の土砂動態観測に基づいた粒径別の土砂収支解析と流出率

【後半 座長 早川智也（日本工営株式会社）】

16：50～17：05 ○富岡稜太（北海道大学流域砂防学研究室）
土砂災害警戒区域内人口の現状と将来予測

17：05～17：20 ○柳井 一希（国土防災技術北海道（株））
R4年度砂防学会北海道支部若手会の結果報告及び今後の活動方針

17：20～17：35 ○宮島 滋近（西江建設株式会社）
”北海道砂防計画論発刊から35年、今後に向けて”

～「北海道砂防計画論」を知っていますか？～

17:35～17:50 ○沼田 寛（株式会社 ノース技研）

地すべり運動と土木構造物被害

17:50～18:05 ○山口真司（北海道大学広域複合災害研究センター）

海溝地震における土砂災害への対応

18:05 閉会（予定）

※タイトルや共同発表者は発表者の意向などにより変更する場合がございます。

【参加費用】 無料

【申込方法】

次のアドレスから申し込みをお願いします。

<https://forms.gle/ZhQGscE3v6tC1a338>

※変更の場合は参加申込を再度お願いします。ご意見の欄にその旨記載願います。

【新型コロナ感染対策】

対面のみでの開催となります。北海道大学のご配慮により定員 108 名の大きな教室をご用意いただいております。今回はその半数の 54 名を上限とし、密集を避けることといたします。ご参加の際はマスクの着用をお願いします。

★例年 54 名で座席に余裕がございます。遠慮なく申し込いただければありがたく存じます。万が一、満席となった場合は支部 HP にてお知らせします。

<http://www.jsece.or.jp/branch/hokkaido/>

【CPD】

CPD（技術者継続教育）の履行実績については（公社）砂防学会の CPD を申請しております。

【問い合わせ】

副支部長 早川まで a5514@n-koei.co.jp

090-4370-3181

懇親会を開催します！！ 今年も 1 年が終わりますのでご参加お待ちしております！

時間：18:45～20:45（予定）

場所：たいへい【北海道飲食店感染防止対策認証店】当日案内図配布

申込：参加申込と同じアドレス。

懇親会に参加予定の方はとりあえず 12 月 2 日（金）までに申し込みを済ませてください。

懇親会だけの出席も可。上記から申込ください。

注意：ご自身が風邪っぽいと思ったら参加しないようにお願いします。

※変更の場合は参加申込を再度お願いします。ご意見の欄にその旨記載願います。

発表者の皆様へ

発表の申込いただきありがとうございます。おかげで充実した発表会となりました。当日楽しみにしております。

【連絡事項】

◆発表時間 12 分質疑応答 3 分です。

◆発表用のパソコンを用意いたしますので、そちらに PPT ファイルを当日コピーしてください。事前にファイルを送付いただいても構いません。その場合は早川までお願いします。ご自身のパソコンを接続することも可能ですが、時間の関係上できれば用意したパソコンをご利用ください。

◆発表者も参加申込をお願いします。

<https://forms.gle/ZhQGscE3v6tC1a338>

◆予稿集の提出をお願いいたします。

予稿集は自由形式です。

パワーポイントの打ち出しでも、砂防学会と同じ形式でも構いません。

標準の形式は次の通りとしたいと思います。どれかを選択ください。

【予稿の標準】A4 の半ページ程度でタイトル、発表者・共著者、アブストラクト

【予稿集提出期限】12月8日（木）12:00（印刷の関係で極力ご協力願います。）

【予稿集の HP 掲載について】予稿集については北海道支部の HP に掲載いたしますので、ご同意いただければ幸いです。

（※HP などに掲載することで発表者の研究実績となります。）

会場：北海道大学農学部総合研究棟 1階 W109号教室

